

臨床実習感想文

文京学院大学保健医療技術学部理学療法学科 4年 M・I

今回令和3年6月7日から7月16日までの6週間、臨床実習として上溝整形外科リハビリクリニックでお世話になりました。実習中では分からないことばかりでご迷惑をおかけしてしまいましたが、先生方から多くのことをご指導いただき、充実した臨床実習を無事終えることができました。

私は臨床実習を通して、上溝整形外科リハビリクリニックで実習が始まって間もない頃、準備不足や知識不足が目立ち、自分に自信を持つことができず、評価・治療を行う際も自信をもって行うことが難しく感じたことが多くありました。しかし自分に足りない知識・技術など指導して頂いたことにより、日が経つにつれて自信を持って患者様とコミュニケーションを取りながら、評価・治療を行うことができました。また、私は自分の考えを先生方に説明することが難しく感じるが多々あり、それに関しても多くの指導を頂きました。しかし指導頂きましたが自分が苦手と感じてしまっているため、今後の課題として克服できるよう努めていきたいと思えます。また、学校で学んだことを再確認したと同時に、基礎知識や技術が不足していることを痛感致しました。実習にて学んだことを生かし今後の勉学に励む所存です。

今回の実習では患者様のご協力もあり、評価・治療をさせて頂く機会が多く、良い経験を沢山積むことができました。私が実際に治療をさせて頂いた患者様の中で、患者様が治療前と治療後の変化を感じることができたときや、実際に良かったよ、ありがとうなどの言葉を頂いたときはとても嬉しく自分の自信に繋がった瞬間でもありました。

6週間上溝整形外科リハビリクリニックでお世話になり、先生方から指導を受けて色々な知識を吸収して学んでいくことや患者様と関わって理学療法をする楽しさに改めて気づくことができました。今後臨床に出てからも学んでいく楽しさや理学療法の楽しさを忘れずに成長していきたいと思えます。

今回、臨床実習をさせて頂き機会を与えて頂いた患者様をはじめ上溝整形外科リハビリクリニックの先生方、スタッフの皆様へ深く感謝申し上げます。ありがとうございました。